資料寄贈のお願い

しょうけい館では、戦中・戦後における戦傷病者とそのご家族の労苦を伝える資料の収集、保存、展示をおこなっています。

戦傷病者の履歴を示す書類や、戦争中に怪我や病気になったことを示す資料、戦後の生活の様子を示す資料など、手紙や絵画など広く寄贈の対象としています。義肢などは状態が悪いものでも結構です。生前整理、遺品整理などの際もお気軽にご相談ください。

なお、軍隊、戦史全般に関する書籍など、一部受け入れていない資料もございます。

寄贈をご検討の際は、事前にしょうけい館までご連絡をお願いいたします。

以下の資料を探しています

1 戦傷病者ご本人に関する資料

- 診断書、現認証明書、受傷病を証明する書類、恩給証書、日記
- 義眼、義肢、杖、軍隊手帳、傷痍軍人手帳、摘出弾、軍隊で身に付けていたもの
- 職業訓練所などで作った作品、生活のために作ったもの、仕事道具、短歌・俳句などの作品、戦地の様子を描いた作品
- 戦中・戦後の写真、怪我や病気の状況を示す写真、フォルム・ビデオなどの映像
- 体験記、体験記の原稿（メモ類）

受傷した時に身に付けていた衣服や携帯品など

義眼、義肢、義指、補装具など

病院、軍隊から発行された資料など

戦争体験を描いた作品など

2 戦傷病者ご家族に関する資料

- 戦傷病者の夫を支えるために作った補助具、衣類など
- 日記、看護・介助記録簿、家計を支えるために働いていた時の記録
- 夫、妻、子どもに宛てた手紙、葉書など
- 結婚写真、家族写真、ビデオなどの映像

妻のお手製の衣服など

葉書、手紙など

家族の写真など

以下の資料を探しています

3 戦傷病者の団体に関する資料

- 日本傷痍軍人会、日本傷痍軍人妻の会、両会の下部組織（都道府県、市町村の傷痍軍人会）等の活動記録写真、業務日誌、会旗など

団体の活動を示す写真など

記録書類など

音声、映像資料など

4 戦傷病者と関わりの深い方々に関する資料

- 軍医、衛生兵、看護婦の資料全般

軍医、衛生兵の持ち物など

衛生用品、負傷兵を助けるために用いた物など

看護婦、軍属に関する書類など

5 その他

国立病院、療養所など、戦中・戦後に戦傷病者（傷痍軍人）を収容していた医療機関等で使用されていた車いす、補助具、摘出弾、治療やリハビリの記録写真、慰問演芸会の写真、医療施設の看板、掲示物など

資料が大型（1人で持ち運ぶことができない大きさ）の場合や、資料が多数（段ボール2箱以上の紙資料など）ある場合は、具体的な大きさや数量を事前にお知らせ願います。

例）

車いすなど、1人で持ち抱えられない大きさの資料

段ボール2箱以上の資料

SHOKEI－KAN
しょうけい館
戦傷病者史料館
Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers,etc.

〒102-0073　東京都千代田区九段北1-11-5
グリーンオーク九段2階
（TEL）03-3234-7821（FAX）03-3234-7826

戦傷病者データベースの作成と公開についてのお願い

しょうけい館では、戦傷病者とそのご家族等の労苦を後世に伝えるため、戦傷病に関する情報を収集し、データベースを作成してしています。何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。

1. 作成の趣旨

戦中・戦後の体験や資料を受け継ぎ、後世に伝えていくことはますます重要な課題となっています。戦傷病者とご家族お一人お一人の履歴や体験を具体的に記録し、その労苦の体験を知る機会を提供し、展示等で活用することを目的としています。

2. 公開の方法

- 館内の情報検索端末（館内閲覧用のパソコン）での公開
- 企画展示や映像上映会などでの関連情報の表示
- 寄贈資料に関連する情報としての表示

3. 公開にあたって

ご記入いただいた情報のうち、来館者に対して公開する情報は、次の９項目です。
個別の連絡先（住所、電話番号）が公開されることはありません。

- 戦傷病者の氏名
- 入営年月日
- 受傷（病）年月日
- 生没年
- 元の身分
- 受傷（病）地
- 本籍（出身）地
- 配偶者の氏名
- 受傷（病）部位

※「戦傷病者データベース記録票」下段の“データベース公開”欄の「可（公開してもよい）」、「不可（公開を希望しない）」に、必ずチェックを入れてください。

※ 資料の寄贈をご検討されている方には、本データベースの提出をお願いしております。資料とご本人を結ぶ大切な情報になりますので、ご協力をお願いいたします。匿名、仮名での記入は受け付けておりません。

当館では、収集した情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他収集した情報の適切な管理のために必要な措置を講じています。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

＜しょうけい館（戦傷病者史料館）事務局＞
〒102-0073　東京都千代田区九段北1-11-5　グリーンオーク九段2階
（TEL）03-3234-7821（FAX）03-3234-7826

戦傷病者データベース記録票

記入日　　年　　月　　日

ふりがな 記入者の氏名		続柄	
住所	〒		
電話番号			
ふりがな 戦傷病者の氏名			
住所	〒		
電話番号			
本籍地（出身地）	都　道　府　県		
生年月日	年　　月　　日		
逝去年月日	年　　月　　日		
元の身分	軍人（　陸　・　海　）　階級（　　）　兵種（　　）		
	軍属（雇用先：　　）		
	準軍属（雇用先：　　）		
入営年月日	年　　月　　日		
受傷病年月日	年　　月　　日		
受傷病の地域（作戦名）			
受傷病時の所属部隊			
治療歴			
傷病名・障害部位			
障害の程度	第　　（　項　・　款　・　目　）　症　　／なし		
復員・除隊年月日	復員　・　除隊　　年　　月　　日		
結婚年月日	年　　月　　日		
ふりがな 戦傷病者の配偶者の氏名			
本籍地（出身地）	都　道　府　県		
生年月日	年　　月　　日		
逝去年月日	年　　月　　日		
データベース公開	□ 可　□ 不可　※必ずチェックを入れてください		
資料寄贈の有無	□ あり　□ なし		

※ 軍歴は、陸軍：各都道府県の援護課、海軍：厚生労働省に照会することができます。ご家族の軍歴をお調べになる機会でもありますので、是非ご検討お願いします。

※ 軍医、看護婦など、戦傷病者の救護、治療にあたった方の場合、傷病に関する項目の記載は不要です。

※ 戦傷病者の体験、ご家族の思い出、若い世代に伝えたいメッセージなどがありましたら、別紙（書式自由）にてご提出ください。